

こぶとりじいさん

こぶとりじいさん

(日本の むかしばなし)

ほおに 大きな こぶの ある おじいさんが
いました。

ある ばん、おじいさんは 山で おにたちと
たのしく おどりました。

「おもしろい。また こい。それまで この こぶを
あずかって おくぞ。」

おには そう いて、こぶを とりました。

それを きいた となりの おじいさんも 山へ
いきましたが、こわくて うまく おどれません。

おには おこつて、あずかって いた こぶを、
となりの おじいさんの ほおに くっつけました。

1 おじいさんの ほおには、なにが ありましたか。

大きな



2 おには、どうして こぶを とったのでしょうか。

ア こぶが じゃまだったから。

イ また おどりに きて ほしかったから。

ウ おじいさんが こわかったから。

3 となりの おじいさんが うまく おどれなかったのは、
どうしてですか。

4 さいごに、となりの おじいさんは どう なりましたか。

ア こぶが とれた。

イ こぶが 二つに なった。

ウ おにと なかよく なった。

5 この おはなしに あう ものに ○を つけましょう。

ア たのしく おどると、こぶが とれた。

イ 二人とも こぶが とれた。

ウ おには こぶが すきだ。